

# 港湾經濟研究

日本港湾經濟学会年報

NO. 2

1964

日本港湾經濟学会編

## 序

ここに、日本港湾経済学会機関誌「港湾経済研究」第2号が世に送り出されることは誠によろこばしい。会員諸君の貴重な研究成果が、現下のわが国港湾問題に貢献すると共に、港湾経済学の生成発展にも尽すところ大であると信ずる。

本学会も本年は創立以来第3回目の大会を開くにあたり、学会の基礎造りと、より一層の発展が望まれる。この夏、ヨーロッパ港湾労働調査の視察団に本学会からも3名の方々が参加された、その際各国主要港湾当局に本会よりのメッセージ（別掲）を携行依頼したが、これも本会の発展と斯学の学的形成を念じての故に他ならない。

また本年からは、懸案の関東、中京、関西、その他各地での部会活動の発足が考慮されているが、これもその健全な発展の行なわれるよう心から念ずる。

最後に会員諸君ならびに、とくに賛助会員の各位には本学会の諸活動の遂行に際して多大な御援助を賜っていることを想い、ここに厚く感謝の意を表すると共に、より一層今後の御指導御協力の程を乞う次第である。

昭和39年秋

日本港湾経済学会会長 矢 野 剛

# 目 次

序	矢野 剛
---	------

---

## 研 究

---

### 共通論題（港湾投資の諸問題）

長期経済計画における港湾投資額の推計	加納 治郎（1）
摩耶ふ頭の建設と運営	岸 孝雄（16）
公共投資と港湾経済	北見 俊郎（28）

### 自由論題

イギリスにおける港湾諸料金の徴集制度と問題点	中西 睦（42）
ヨーロッパの石油港湾	浮穴 和俊（51）
港湾労働対策への一提案	柴田 銀次郎（78）
港湾労働の課題	河越 重任（82）
船積み月末集中の原因とその対策	高村 忠也（97）
国際コンテナの諸問題	宮野 武雄（114）

---

## 文献紹介

---

北見俊郎著

「アジア経済の発展と港湾」	中西 睦（141）
---------------	-----------

北海道立総合経済研究所編

「北海道の港湾荷役労働」	寺谷 武明（145）
--------------	------------

同上

「港湾労働」	北海道立総合経済研究所（150）
--------	------------------

# 学会記録

日本港湾経済学会会則・役員	(167)
学 会 記 事	(171)
会員業績リスト	(175)
会 員 名 簿	(188)

編 集 後 記	(197)
---------	-------

## 巻 頭 言

- (1) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (2) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (3) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (4) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (5) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (6) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (7) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割
- (8) 巻 頭 言 ..... 巻頭言の意義と役割

## 会 員 名 簿

- (1) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (2) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (3) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (4) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (5) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (6) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (7) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関
- (8) 会 員 名 簿 ..... 会員の氏名と所属機関